



でらボラ NAGOYA 通信 11 2014. vol.1

ご支援、
ありがとうございます！

真宗大谷派名古屋教区内有志災害ボランティアネットワーク 発行

私たちは、2011年3月11日に発生した東日本大震災を機に、被災地の復興と、人と人とのつながりの回復を願う有志によって結成されたネットワークです。
活動支援のカンパなど、引き続き本会の活動へのご支援、宜しくお願い申し上げます。
募金は「一如さん（毎月12日）」の募金箱、もしくは下記の口座までお振込みください。

【口座名義】真宗大谷派名古屋教区内有志災害ボランティアネットワーク

【ゆうちょ銀行振替口座 口座記号番号】00800-8-174946 【支店名】名古屋橋

これからの活動予定

【被災された方々とともに新しい一年を。

いのちのよびごえカレンダー2015年版 作成中】

一日一日を、被災された方々ところ響きあう生活をしたい。そんな願いから「いのちのよびごえカレンダー」が作られるようになって、今回で3年目を迎えます。

あなたが一冊購入することで、被災された方に一冊送られます。

いのちあふれる言葉とともに、いのち響きあう一年を迎えませんか？

売価(予定) 1,000円(一口2冊分)

購入をご希望の方は、来月の「一如さん（12月12日）」の募金スタッフにお問い合わせください。



←2014年版
「いのちのよびごえカレンダー」

教えの言葉、日本、世界の有名・無名の言葉から、
「今」、大切にしたい言葉を厳選して、
毎月のカレンダーに掲載しております。

最近の活動報告

【東北三教区子どもの集いに参加！】 報告者 山城 結希子

9月13日～15日、岩手県の八幡平^{はちまんたい}で開催された「東北三教区子どものつどい」に参加してきました。

被災地から参加してくれた子どもも大人も、広大な敷地の中で、のびのびと過ごせた様子でした。名古屋からは、食ブースと遊びブースを用意し、皆さんに存分に楽しんでもらいました。名古屋名物小倉トーストは今年も好評でした！

お互いが自主的に動き、個々の得意分野を認め合い、皆の思う気持ちがひとつになれたから仲間意識が強くなり、自分たちにとっても楽しい活動になりました。



【名古屋教区第13組 宗祖親鸞聖人御遠忌法要にて、炊き出し参加】

報告者 田島 晶

2014年10月18日、秋の青空のもと、真宗大谷派名古屋教区第13組 親鸞聖人750回御遠忌&東日本大震災復興支援の集いが開かれた。内容としては、稚児行列や落語、トークLIVEやお芝居など、盛りだくさん。

でらボラからは食ブースにおいて非常時に簡単に大容量をまかなえ、温かく栄養もある豚汁と、ハイゼックスと呼ばれる包装食袋を使って、泥水でもお湯であればご飯が炊けるという方法を実践し、非常時の炊き出しを想定した出店であった。

その豚汁とご飯のセットで200円。味とボリュームはなかなかのもので、付け合わせの漬物や梅干しなどと一緒に、親子で和気あいあいと召しあがっておられる光景が印象的だった。



親鸞聖人の御遠忌法要に、たくさんの参詣がありました。



「でらボラ NAGOYA」から、非常時に活躍する「ハイゼックス」！と豚汁を提供しました。